

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月 27日

秋田市長 穂積 志 殿

提出者

住 所 秋田市外旭川字三千刈88-1

氏 名 東北化学工業株式会社 三千刈生コン工場

代表取締役社長 佐々木 孝

電話番号 018-800-3376

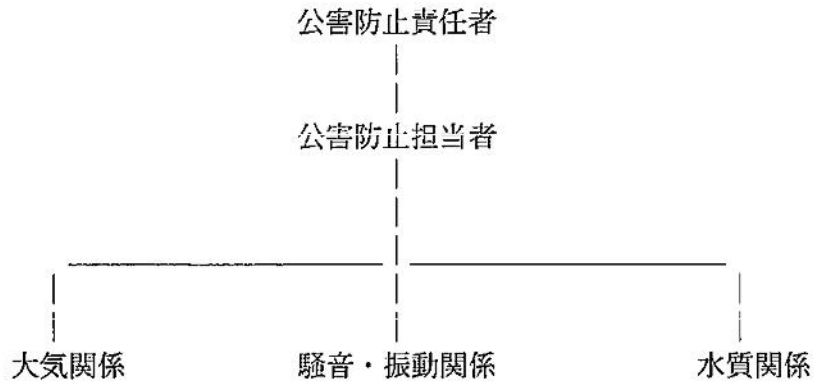
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東北化学工業株式会社 三千刈生コン工場
事業場の所在地	秋田市外旭川字三千刈88-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	製造業
② 事業の規模	28,000万円
③ 従業員数	7名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類 → 運搬委託 → 再生利用業者への処分委託 建設汚泥 → 運搬委託 → 分別 → 最終処分

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	1,791.430 t	0 t
	(これまでに実施した取組) がれき類 → 再生利用業者への処理委託 汚泥 → 発生の低減化		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	1,500 t	300 t
	(今後実施する予定の取組) がれき類 → 再生利用業者への処理委託 現場戻りコン・残コンの低減化に向け業者に協力をお願いする。 汚泥 → 発生の低減化		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 → コンクリートくず
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	1,791.430 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	86.300 t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,705.230 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
再生利用業者への処理委託			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	1,500 t	300 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	800 t	300 t
	再生利用業者への 処理委託量	700 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
がれき類	<ul style="list-style-type: none"> ・再生利用業者への処理委託 ・購入者との連絡を密にし、残コン・戻りコンの低減化 		
汚泥	<ul style="list-style-type: none"> ・発生の減量に努める 		
※事務処理欄			